

2025年2月14日

各位

会社名 大日本印刷株式会社
代表者 代表取締役社長 北島 義斉
(コード番号 7912 東証プライム市場)
問合せ先 IR・広報本部長 若林 尚樹
(TEL 03-6735-0124)

通期連結業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2024年5月13日に公表いたしました2025年3月期の通期連結業績予想及び2024年8月8日に公表いたしました2025年3月期の配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2025年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） (2024年5月13日公表)	百万円 1,455,000	百万円 80,000	百万円 100,000	百万円 90,000	円 銭 193.63
今回修正予想（B）	1,455,000	88,000	110,000	106,000	228.06
増減額（B-A）	—	8,000	10,000	16,000	
増減率（%）	—	10.0	10.0	17.8	
（ご参考）前年実績 (2024年3月期)	1,424,822	75,450	98,702	110,929	221.56

(注) 1. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。「1株当たり当期純利益」については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 当社は、2024年11月29日付の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」の算定にあたっては、当該決議に基づく2025年1月1日以後の自己株式の取得による影響は考慮しておりません。

(2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、当初想定よりエレクトロニクス分野などの注力事業領域が堅調に推移したほか、各事業におけるコスト構造の改善や為替による効果も寄与し、増益となりました。

このような状況が第4四半期においても続くことが見込まれるため、2024年5月13日に公表いたしました2025年3月期通期連結業績を修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2024年8月8日公表) (株式分割前換算)	—	16円00銭 (32円00銭)	— (64円00銭)
今回修正予想 (株式分割前換算)	—	22円00銭 (44円00銭)	— (76円00銭)
当期実績	32円00銭	—	—
前期実績 (2024年3月期)	32円00銭	32円00銭	64円00銭

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割前換算の2025年3月期(予想)の期末配当金は44円00銭、年間配当金は76円00銭となります。

(2) 修正の理由

当社は、利益の配分については、株主の皆様へ安定的かつ継続的に行うことを基本とし、中長期の経営視点から、財務基盤の安定性を維持しつつ、成長事業への投資と株主還元のバランスを考慮した上で、業績と配当性向などを総合的に勘案して実行しております。

また、上記「1. 通期連結業績予想の修正について」に記載の通り、2025年3月期における連結営業利益は880億円となる見込みであり、中期経営計画における最終年度の営業利益目標である850億円を1年前倒しで達成する見通しとなりました。こうした状況を踏まえて、当事業年度の配当水準について検討を行った結果、株主の皆様へ業績に応じた利益還元を実施するため、2025年3月期の期末配当金を従来予想の1株当たり16円から6円増配し、22円に修正いたします。今後も持続的な利益成長を実現するとともに、継続的な増配と配当水準向上に向けた検討を進めていきます。

なお、本件は2025年6月下旬に開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

以上